

2018年度 JICA（課題別研修） 乳肉卵の衛生管理・品質管理の向上を通じた地域産業の振興コース

受入期間：2019年2月25日(月)～4月25日(木)
受入人数：8名



キューバ コソボ モルドバ フィリピン スリランカ ウガンダ ウクライナ バヌアツ

畜産物の生産・加工・流通の一連の過程はあるものの未だ問題を抱え、畜産食品の品質保持やその安全性の向上を図ることが多くの途上国で求められている。このため自国での畜産食品の生産・加工・流通にかかる衛生・品質面での課題を改善する手法や体制の導入に率先して取り組むことができる人材の育成が必要とされている。

畜産食品の品質管理または食品衛生の普及に携わる政府系職員8名が、北海道での研修を通して、帰国後に活用できることをまとめた行動計画を作成し、帰国いたしました。



生乳集荷状況を見学



生乳の品質検査実習



チーズ工房視察

畜産物の成分分析実習



振り返りセッション